



Lexmark™

# Publishing Platform for Retail

バージョン 10.6

---

パブリッシングソリューションの『ユーザーズガイド』

2022 年 7 月

[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com)

---

# 目次

<b>変更履歴</b> .....	<b>3</b>
<b>概要</b> .....	<b>5</b>
<b>対応ブラウザ</b> .....	<b>6</b>
ブラウザのサポートと前提条件.....	6
<b>はじめに</b> .....	<b>7</b>
アプリケーションを切り替える.....	7
<b>In-Store Publisher</b> .....	<b>8</b>
サイン.....	8
バッチ.....	13
印刷ジョブ.....	14
店舗の変更.....	16
言語の変更.....	16
<b>サイネージ管理者</b> .....	<b>17</b>
構成.....	17
バッチビューを構成する.....	18
サインページの構成.....	19
サインビューを構成する.....	20
アイテムライブラリの構成.....	21
カスタムローカリゼーションの構成.....	22
テンプレートを管理する.....	22
テンプレート移行ユーティリティの使用.....	23
<b>告知事項</b> .....	<b>24</b>
改訂通知.....	24
<b>索引</b> .....	<b>25</b>

## 変更履歴

### 2022年7月

- 以下の情報を追加。
  - サイネージ管理者ツール
  - テンプレート移行ユーティリティツール
  - 印刷画面の新インターフェース
  - 高度な印刷オプションのトラブルシューティングダイアログ

### 2022年1月

- 以下の情報を追加。
  - 複数サインのコピーを変更する
  - 複数サインのテンプレートを変更する
  - 印刷開始位置を設定する

### 2021年9月

- ユーザーの権限とアクセス権についての情報を追加。

### 2020年12月

- 次の手順を更新。
  - サインのコピー
  - バッチの編集
- 以下の情報を追加。
  - 直近で使用したプリンタ
  - すべての構成ビュー内のカラムの昇順の標準設定
  - 用紙トレイ
  - 対応ブラウザ
  - ブラウザの前提条件
- 印刷ジョブの管理手順の追加。

### 2020年9月

- 次の手順を更新。
  - サインの作成
  - バッチ内でサインを作成
  - サインページの構成
  - アイテムライブラリの構成
- バッチにサインを追加する手順の削除。

## 2019 年 12 月

- 次の手順を更新。
  - サインの編集
  - サインの作成
  - サインビューの作成

## 2019 年 9 月

- 次の手順を更新。
  - サインの作成
  - バッチ内でサインを作成
  - サインの編集
  - バッチの編集
- 以下の手順を追加。
  - バッチにサインを追加する
  - サインのコピー
  - バッチからサインを削除
  - バッチのコピー
  - バッチの削除
  - [アイテムライブラリ]の構成
- 複数のアイテムがあるサインの作成手順の削除。

## 2018 年 12 月

- 最初のドキュメントの公開。

## 概要

パブリッシングソリューションポータルは、Lexmark Publishing Platform for Retail (PPR) ソフトウェアのコンポーネントです。これを使えば、店舗のラベル付けで署名を作成、管理または印刷できます。

本書では同ポータルの設定や使用の方法を伝えます。

# 対応ブラウザ

## ブラウザのサポートと前提条件

### 対応ブラウザ

- Microsoft Edge
- Google Chrome™
- Apple Safari—MacOS のみ、Windows は非対応
- Mozilla Firefox

#### メモ:

- 本リリースは、小型画面のデバイスや、タッチ画面のデバイスには完全に最適化されてはいません。
- モバイルデバイスを含む Windows 以外のオペレーティングシステム (OS) では、クライアントサイド印刷には対応していません。

### ブラウザの前提条件

アプリケーションが適切に動作するためには、キャッシュとローカルストレージが有効化されている必要があります。

#### メモ:

- 履歴の記憶 モードでは、常に Mozilla Firefox ブラウザを設定してください。
- 一部の設定は、シークレットモードでは動作しません。

## はじめに

### アプリケーションを切り替える

パブリッシングソリューションは、以下のアプリケーションで構成されています。

- In-Store Publisher
- サイネージ管理者

**メモ:** これらのアプリケーションにアクセスできるユーザーに対してのみ、これらの手順が適用されます。

- 1 ポータルで、ページの右上隅にある  をクリックします。
- 2 リストから **In-Store Publisher** または **サイネージ管理者** を選択します。

**メモ:**

- どちらのアプリケーションにおいても、ユーザーは In-Store のユーザーとしてログインします。
- ユーザーが特定のアプリケーションを選択すると、ポータルからリケーションのランディングページに誘導されます。

# In-Store Publisher

## サイン

### サインの作成

新規バッチ内でサインを作成するには、以下の手順に従ってください。既存のバッチ内でサインを作成する方法について、[「バッチ内でサインを作成」、9 ページ](#) を参照してください。

メモ:

- ユーザーがバッチ内にサインを作成するには適切な権限が必要です。
- ユーザーによっては、サインの作成権限があっても、特定のバッチ内ではサインを作成できない場合があります。
- 標準のバッチソースへのアクセス権は、すべてのユーザーに付与されているわけではありません。

### アイテムライブラリからの設定

アイテムがアイテムライブラリに追加されていることを確認してください。

1 ホームページで、[\[ライブラリからサインを作成する\]](#)をクリックします。

2 バッチの一意の名称を入力して、[\[バッチの作成\]](#)をクリックします。

メモ: [\[詳細情報\]](#)をクリックしてバッチのその他の設定を変更します。

3  をクリックし、テンプレートを選択します。

メモ:

- 選択したテンプレートが、バッチ内の新規アイテムに適用されます。
- 各サインのテンプレートの編集方法については、[「サインの編集」、11 ページ](#) を参照してください。

メモ: また、管理者の設定によっては、ソースから実際のデータを収集した後にサインを作成できるようになっている場合もあります。この場合、「サインを外部のアイテム情報で作成します」というメッセージが表示され、入力されたデータはアイテムライブラリのものとは異なる可能性があります。

4 1 つまたは複数のアイテムを選択し、[\[バッチに追加\]](#)をクリックします。

### テンプレートからの作成

1 ホームページで、[\[テンプレートからサインを作成する\(アドホック\)\]](#)をクリックします。

2 バッチの一意の名称を入力して、[\[バッチの作成\]](#)をクリックします。

メモ: [\[詳細情報\]](#)をクリックしてバッチのその他の設定を変更します。

3 [\[現在のテンプレート\]](#)セクションから  をクリックし、テンプレートを選択します。

単数アイテムのテンプレートの場合:

- a 単数アイテムのテンプレートを選択し、[\[テンプレートの変更\]](#)をクリックします。
- b [\[製品情報\]](#)フィールドで、アイテムの情報を入力します。



#### 複数アイテムのテンプレートの場合：

- a 複数アイテムのテンプレートを選択し、[テンプレートの変更]をクリックします。
- b ヘッダー名、ヘッダーの説明、コピー部数を入力します。
- c [製品情報] セクションで、以下のいずれか、または複数を実行します。
  - [アイテムライブラリ]をクリックし、1 つまたは複数のアイテムを選択します。
  - [手動追加]をクリックし、アイテムの情報を入力します。

4 [サインの保存]をクリックします。

### プラノグラムからの作成

この機能は、プラットフォーム管理者のストア内パブリッシャーの構成設定で、有効にされている場合にのみ利用できます。

1 ホームページで、[プラノグラムからサインを作成する]をクリックします。

2 バッチの一意の名称を入力して、[バッチの作成]をクリックします。

メモ： バッチのその他の設定を変更するには、[詳細情報]をクリックします。

3  をクリックし、テンプレートを選択します。

メモ：

- 選択したテンプレートが、バッチ内の新規アイテムに適用されます。
- [自動割り当てのテンプレート]が選択されている場合、サインはこのテンプレートを使用して作成されるか、システム管理者が設定した標準設定のルールに従って作成されます。
- その他のテンプレートが選択されている場合、サインはこのテンプレートを使用して作成されるか、システム管理者が設定したルールに従って作成されます。
- 各サインのテンプレートの編集方法については、[「サインの編集」、11 ページ](#) を参照してください。

4 プラノグラムを選択し、[バッチに追加]をクリックします。

メモ：

- バッチへの追加時には、同時にひとつのプラノグラムしか選択できません。
- プラノグラム内にあるアイテムを確認するには、[プラノコード]カラム内のリンクをクリックします。

### バッチ内でサインを作成

メモ：


- ユーザーがバッチ内にサインを作成するには適切な権限が必要です。
- ユーザーによっては、サインの作成権限があっても、特定のバッチ内ではサインを作成できない場合があります。
- 標準のバッチソースへのアクセス権は、すべてのユーザーに付与されているわけではありません。

### アイテムライブラリからの設定

アイテムがアイテムライブラリに追加されていることを確認してください。

1 [バッチ] ページで、バッチの名称をクリックします。

2 [サインの追加] > [アイテムライブラリの使用]をクリックします。

3  をクリックし、テンプレートを選択します。

メモ:

- 選択したテンプレートが、新規アイテムに適用されます。
- 各サインのテンプレートの編集方法については、[「サインの編集」、11 ページ](#) を参照してください。

メモ: また、管理者の設定によっては、ソースから実際のデータを収集した後にサインを作成できるようになっている場合もあります。この場合、「サインを外部のアイテム情報で作成します」というメッセージが表示され、入力されたデータは UI のものとは異なる可能性があります。

4 1 つまたは複数のアイテムを選択し、**[バッチに追加]** をクリックします。

### テンプレートからの作成

1 [バッチ] ページで、バッチの名称をクリックします。

2 **[サインの追加]** > **[手動での入力]** をクリックします。

3  をクリックし、テンプレートを選択します。

**単数アイテムのテンプレートの場合:**

- a 単数アイテムのテンプレートを選択し、**[テンプレートの変更]** をクリックします。
- b [製品情報] フィールドで、アイテムの情報を入力します。

**複数アイテムのテンプレートの場合:**

- a 複数アイテムのテンプレートを選択し、**[テンプレートの変更]** をクリックします。
- b ヘッダー名、ヘッダーの説明、コピー部数を入力します。
- c [製品情報] セクションで、以下のいずれか、または複数を実行します。
  - **[アイテムライブラリ]** をクリックし、1 つまたは複数のアイテムを選択します。
  - **[手動追加]** をクリックし、アイテムの情報を入力します。

4 **[サインの保存]** をクリックします。

### プラノグラムからの作成

この機能は、プラットフォーム管理者のストア内パブリッシャーの構成設定で、有効にされている場合にのみ利用できます。

1 [バッチ] ページで、バッチの名称をクリックします。

2 **[サインの追加]** > **[プラノグラムの使用]** をクリックします。

3  をクリックし、テンプレートを選択します。

メモ:

- 選択したテンプレートが、バッチ内の新規アイテムに適用されます。
- [自動割り当てのテンプレート] が選択されている場合、サインはこのテンプレートを使用して作成されるか、システム管理者が設定した標準設定のルールに従って作成されます。
- その他のテンプレートが選択されている場合、サインはこのテンプレートを使用して作成されるか、システム管理者が設定したルールに従って作成されます。
- 各サインのテンプレートの編集方法については、[「サインの編集」、11 ページ](#) を参照してください。

4 プラノグラムを選択し、**[バッチに追加]** をクリックします。

**メモ:**

- バッチへの追加時には、同時にひとつのプラノグラムしか選択できません。
- プラノグラム内にあるアイテムを確認するには、[プラノコード]カラム内のリンクをクリックします。

## サインの編集

**メモ:**

- バッチ内のサインを編集するには適切な権限が必要です。
- ユーザーによっては、サインの編集権限があっても、特定のバッチ内のサインを編集できない場合があります。
- 標準のバッチソースへのアクセス権は、すべてのユーザーに付与されているわけではありません。

- 1 [バッチ] ページで、バッチの名称をクリックします。
- 2 製品名をクリックし、サインの情報を構成します。

**メモ:** テンプレートを編集するには、 をクリックしてテンプレートを選択します。

- 3 [サインの保存]をクリックします。

## 複数サインを編集する

ユーザーは、複数のサインを使用してテンプレートやコピーを編集することができます。

### テンプレートの編集

- 1 [バッチ] ページで、バッチの名称をクリックします。
- 2 1つまたは複数のサインを選択して、**テンプレートの変更**をクリックします。
- 3 テンプレートを変更するには、新しいテンプレートを選択して、**テンプレートの変更**をクリックしてください。


### コピーの変更

- 1 [バッチ] ページで、バッチの名称をクリックします。
- 2 1つまたは複数のサインを選択して、**コピーの変更**をクリックします。
- 3 コピーを変更するには、コピー部数を入力または選択して、**保存**をクリックします。

## バッチの編集

**メモ:**

- ユーザーはバッチを編集するには適切な権限が必要です。
- ユーザーによっては、一般的なバッチの編集権限があっても、特定のバッチ内のサインを編集できない場合があります。
- 標準のバッチソースへのアクセス権は、すべてのユーザーに付与されているわけではありません。

- 1 [サインビュー] ページで、バッチのタイトル横にある  をクリックします。
- 2 バッチの情報を構成し、[構成]をクリックします。

## サインの印刷

### メモ:

- バッチ内のサインを編集するには適切な権限が必要です。
- ユーザーによっては、一般的なサインの編集権限があっても、特定のバッチ内のサインを編集できない場合があります。
- 標準のバッチソースへのアクセス権は、すべてのユーザーに付与されているわけではありません。

- 1 [バッチ] ページで、バッチの名称をクリックします。
- 2 1 つまたは複数のサインを選択し、[印刷]をクリックします。
- 3 必要に応じて印刷設定を変更してください。
- 4 [印刷]をクリックします。

印刷の詳細情報については、[「印刷ジョブ」、14 ページ](#)を参照してください。

## サインのコピー

### メモ:

- ユーザーは、サインをコピーする権利を持っている必要があります。
- ユーザーによっては、サインのコピー権限があっても、特定のバッチにサインをコピーできない場合があります。
- 標準のバッチソースへのアクセス権は、すべてのユーザーに付与されているわけではありません。
- 制限のあるバッチはオプションのリストには表示されません。

- 1 [バッチ] ページで、バッチの名称をクリックします。
- 2 1 つまたは複数の製品名を選択し、[コピー]をクリックします。
- 3 サインを同一のバッチ、他のバッチ、新規バッチにコピーします。
- 4 はいをクリックして確定します。
- 5 サインのアイテムがコピーされた対象のバッチにアクセスします。

## バッチからサインを削除

メモ: ユーザーに必要な権限がない場合は、サインを削除できません。

- 1 [バッチ] ページで、バッチの名称をクリックします。
- 2 1 つまたは複数の製品名を選択し、[削除] > [OK]の順にクリックします。

## ライブラリを更新しています

- ライブラリを更新するには、ユーザーが必要なアクセス許可を持っている必要があります。関連付けられたプロファイルプロパティはライブラリアクセス許可です。
- プロファイルプロパティ UpdateLibraryOnSignSave の値が **TRUE** に設定されている場合は、ユーザーは次のいずれかを参照できます。
  - [ライブラリ更新] ボタンは表示されていません。
  - ユーザーがサインを保存するたびに、ライブラリは自動的に更新されます。

## 既存のアイテム(アイテムは企業データ)の場合

- 1 サイン編集画面を開く。
- 2 名前、テンプレート、販売価格、通常価格などの属性を編集してから、そのサインを保存します。
- 3 [ライブラリの更新]をクリックします。

メモ: 変更した属性は、[項目ライブラリ] ページで確認できます。

## 新しい項目(アイテムはストアレベルまたはローカルデータ)の場合

- 1 サイン編集画面を開く。
- 2 名前、テンプレート、販売価格、通常価格などの属性を編集してから、そのサインを保存します。
- 3 [ライブラリの更新]をクリックします。
- 4 確認ボックスで[追加]をクリックします。
- 5 属性の詳細を入力し、[OK]をクリックします。

## バッチ

バッチとは、一度に印刷できるサインやラベルのグループを意味します。たとえば、店舗のセール用のサインを印刷する場合は、サインをひとつのバッチで作成します。バッチをプリンタに送ると、バッチに含まれるすべてのサインが印刷されます。

## バッチの作成

- 1 [バッチ] ページで、[バッチの作成]をクリックします。
- 2 バッチの情報を入力し、[作成]をクリックします。

## バッチの編集

メモ:

- ユーザーはバッチを編集するには適切な権限が必要です。
- ユーザーによっては、一般的なバッチの編集権限があっても、特定のバッチ内のサインを編集できない場合があります。
- 標準のバッチソースへのアクセス権は、すべてのユーザーに付与されているわけではありません。

- 1 バッチ ページからバッチを選択して、**編集**をクリックします。
- 2 バッチの情報を構成し、[構成]をクリックします。

## バッチの印刷

- 1 バッチ ページで、1 つまたは複数のバッチを選択し、**印刷**をクリックします。
- 2 必要に応じて印刷設定を変更してください。
- 3 [印刷]をクリックします。

印刷の詳細情報については、「[印刷ジョブ](#)」、[14 ページ](#)を参照してください。

## マニフェストを印刷する

バッチビューページからサインマニフェストを一度に 1 バッチ分印刷できます。

- 1 「バッチビュー」ページからバッチを選択して、「マニフェストを印刷する」をクリックします。
- 2 必要に応じて印刷設定を変更してください。

メモ: マニフェストをプレビューしてから印刷を続けることができます。

- 3 [印刷] をクリックします。

印刷の詳細情報については、「[印刷ジョブ](#)」、[14 ページ](#)を参照してください。

## バッチのコピー

メモ:

- ユーザーはバッチをコピーするには適切な権限が必要です。
- 標準のバッチソースへのアクセス権は、すべてのユーザーに付与されているわけではありません。
- 制限のあるバッチはオプションのリストには表示されません。

- 1 [バッチ] ページで、1 つまたは複数のバッチを選択します。
- 2 [コピー] をクリックします。

## バッチの削除

メモ: ユーザーに必要な権限がない場合は、バッチを削除できません。

- 1 [バッチ] ページで、1 つまたは複数のバッチを選択し、[削除] をクリックします。
- 2 [バッチの削除] ダイアログボックスで [OK] をクリックします。

## 印刷ジョブ

印刷ジョブウィンドウでは、店舗のラベル作成に必要なバッチやサインを印刷することができます。以下のいずれかの手順を実行します。

- 右側のウィンドウから印刷ジョブを選択します。

メモ:

- ジョブには 1 つまたは複数のテンプレートが含まれます。
  - 印刷ジョブが成功すると、次の印刷ジョブが自動的に選択されます。
- 左側のウィンドウから印刷設定を変更します。

## 印刷ジョブのプレビュー

印刷前には以下の情報を確認することもできます。

- テンプレートタイプ
- ページレイアウト
- 総ページ数

## プリンタの選択

[印刷ジョブ] ウィンドウには、ログインしているユーザーが最後に使用したクライアントマシンのプリンタが、あらかじめ選択されたプリンタとして表示されます。最後に使用したプリンタ情報がない場合、アプリケーションは Windows のデフォルトプリンタを通常使うプリンタとして表示します。

以下のいずれかの手順をお試しください。

- 事前選択されたプリンタを選択する。
- [プリンタの変更]をクリックし、他のプリンタを選択する。

**メモ:** 印刷コントロールサービスがインストールされておらず、かつ最近使用されたプリンタ情報がない場合は、サーバの通常使用するプリンタ (存在する場合) が自動的に選択されます。

## トレイの選択

トレイの情報は、構成と利用可能状態に応じて自動的に 選択されます。

### サーバーサイド印刷

- トレイオプションは、対応する用紙がトレイに関連付けられている場合にのみ 表示されます。

**メモ:** トレイはラベルとして表示されます (編集不可)。

- トレイが構成されていない場合、[用紙トレイ]の設定は表示されません。

### クライアントサイド印刷

- トレイオプションは、対応する用紙がトレイに関連付けられており、そのトレイが選択したプリンターで利用可能な場合に、事前選択されます。
- トレイが構成されていない場合、ローカルプリントキューリスト内の 最初のトレイが事前選択されて表示されます。

**メモ:** トレイオプションは、手動で変更できます。

## 印刷位置から開始を設定します。

- 複数アップ印刷用紙を印刷する場合は、既定値ではなく、用紙上に印刷開始位置を設定することもできます。
- 印刷を続ける前に、新しい印刷開始位置をプレビューできます。

## その他の印刷設定

以下の設定の中から選択できます

- [1 アップ印刷]のチェックボックスをオンにすると、複数ページを 1 枚の用紙に印刷します。
- チェックボックスをオンにして、テンプレートの背景イメージを含めます。

## 選択したジョブを印刷する

この設定は、プラットフォーム管理者に限って構成および管理するように設定する必要があります。

**メモ:** 選択した用紙の下にあるすべてのテンプレートではなく、個々のテンプレートを選択することができます。

## トラブルシューティング

**メモ:** このオプションは、**トラブルシューター**タイプのユーザーに対してのみ使用できます。


ユーザーが設定できる項目は次のとおりです。

- 印刷 API、印刷メソッド、プリンタ機種およびグラフィックス印刷メソッド
- サーバープリンタが選択されている印刷ターゲット
- ローカルプリンタ用のローカルグラフィックス、ログレベル、およびキャッシュの場所

**メモ:**

- 保存された変更は、以降の印刷ジョブで適用されます。
- 設定を再設定するには、[ **既定値にリセット** ] をクリックします。


## 店舗の変更

- 1 ポータルで、ページの右上隅にある  をクリックします。
- 2 [ **店舗の変更** ] をクリックします。
- 3 店舗を選択し、[ **店舗の変更** ] をクリックします。

**メモ:**

- ユーザーに必要な権限がない場合は、2 つ以上の店舗にアクセスできません。
- ユーザーはポータルからログアウトすることなく、別の店舗を選択できます。

## 言語の変更

- 1 ポータルで、ページの右上隅にある  をクリックします。
- 2 [ **言語の変更** ] をクリックします。
- 3 言語を選択し、[ **言語の変更** ] をクリックします。







# サイネージ管理者

## 構成





メモ: この手順は、管理者権限を持つユーザーのみが利用できます。

### ホーム画面を設定する

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 左側のペインで [ホームスクリーン] をクリックします。
- 3 「使用可能なタイル」セクションから、ホーム画面に表示されるようにダッシュボードタイルを設定します。以下のいずれかを実行します。
  - タイルを移動するには、タイルをクリックして、または  をクリック  します。
  - タイルを並べ替えるには、タイルをクリックしてからまたは  をクリック  します。
- 4 「タイル列」セクションから、列の数を増減します。


メモ: タイル列の最大数は5です。
- 5 [変更の保存] をクリックします。

### バッチページの構成

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [バッチビュー] メニューで、[ページ] をクリックします。
- 3 [アクションボタン] セクションで、バッチテーブルで使用するアクションを構成します。以下のいずれかを実行します。
  - アクションを移動するには、対象のアクションをクリックし、 か  のいずれかをクリックします。
  - 有効なアクションを配列し直すには、対象のアクションをクリックし、 か  のいずれかをクリックします。


メモ: 有効化されたアクションは、[有効なアイテム] フィールドの右側に表示されています。
- 4 [テーブルのカラム] セクションで、カラムを構成します。

メモ:

  - カラムを追加するには、[カラムの追加] をクリックし、カラムを選択します。
  - カラムを削除するには、カラム名の横にある  をクリックします。
  - 検索インデックスのカラム情報を含めるには、[検索可能] を有効にします。
- 5 [ページあたりの標準行数] セクションで、バッチページごとに表示する行数を設定します。
- 6 [バッチ印刷の状態マッパー] セクションで、各バッチの状態に表示する値を構成します。

メモ:

  - 値のマッパーを追加するには、[追加] をクリックします。


- 値のマッパーを削除するには、 をクリックします。



7 [変更の保存]をクリックします。

## バッチビューを構成する

### バッチビューの作成

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [バッチビュー]メニューで、[ビュー] > [作成]の順にクリックします。
- 3 「一般」セクションから、ユニークな名前と説明をタイプします。
- 4 必要に応じて、1 つまたは複数のクエリを追加します。
- 5 「表列」セクションから、バッチテーブルに使用する列を選択します。次の手順を 1 つまたは複数実行します。

- カラムを有効にするには、[有効なアイテム]フィールドのカラム名をクリックし、 をクリックします。

- 有効な列を並び替えるには、対象の列名をクリックし、 か  のいずれかをクリックします。


メモ: 有効化された列名は、[有効なアイテム]フィールドの右側に表示されています。



- ユーザーの更新を許可するには、[インラインで編集可能]を選択します。

- 列の項目に関する詳細情報を表示するには、ハイパーリンクを選択します。

- 6 必要に応じて、フィルタやファセットを追加します。次の手順を 1 つまたは複数実行します。


メモ: フィルタとファセットは、バッチビュー列の左側に表示されるバッチフィルタです。

- フィルタを有効にするには、[有効なアイテム]フィールドのフィルタ名をクリックし、 をクリックします。

- 有効なフィルタを並び替えるには、対象のフィルタ名をクリックし、 か  のいずれかをクリックします。

メモ:

- 有効化されたフィルタ名は、[有効なアイテム]フィールドの右側に表示されています。

- フィルタ名の隣にある をクリックしてフィルタを編集します。

- 7 [デフォルトのソート順序]セクションから、昇順/降順のバッチ属性を選択します。

- 8 [バッチビューの作成]をクリックします。

### バッチビューの編集

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [バッチビュー]メニューで、[ビュー]をクリックします。
- 3 バッチビューをクリックします。
- 4 バッチビューの設定を構成します。
- 5 [バッチビューの保存]をクリックします。










## バッチビューの標準設定の作成

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [バッチビュー]メニューで、[ビュー]をクリックします。
- 3 バッチビューを選択し、[標準設定に設定]をクリックします。


## バッチビューの削除

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブを選択します。
- 2 [バッチビュー]メニューで、[ビュー]をクリックします。
- 3 バッチを選択して、[削除] > [OK]の順にクリックします。  
メモ: システムが作成したバッチビューは削除できません。

## サインページの構成

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [サインビュー]メニューで、[ページ]をクリックします。
- 3 [ツールバーボタン]セクションで、サインテーブルで使用するアクションを構成します。以下のいずれかを実行します。
  - アクションを移動するには、対象のアクションをクリックし、 か  のいずれかをクリックします。
  - 有効なアクションを配列し直すには、対象のアクションをクリックし、 か  のいずれかをクリックします。  
メモ: 有効化されたアクションは、[有効なアイテム]フィールドの右側に表示されています。
- 4 [テーブルのカラム]セクションで、カラムを構成します。  
メモ:
  - カラムを追加するには、[カラムの追加]をクリックし、カラムを選択します。
  - カラムを削除するには、カラム名の横にある  をクリックします。
  - 検索インデックスのカラム情報を含めるには、[検索可能]を有効にします。
- 5 [ページあたりの標準行数]セクションで、サインページごとに表示する行数を設定します。
- 6 高度な検索属性セクションで、高度な検索で表示する属性を構成します。以下のいずれかを実行します。
  - 属性を移動するには、対象のカラム名をクリックし、 か  のいずれかをクリックします。
  - 有効な属性を並び替えるには、対象の属性名をクリックし、 か  のいずれかをクリックします。  
メモ:
    - 有効化された属性名は、[有効なアイテム]フィールドの右側に表示されています。
    - 属性の選択は最大でも 10 個までにするをお勧めします。
- 7 [サイン印刷の状態マッパー]セクションで、各バッチの状態に表示する値を構成します。

**メモ:**




- 値のマッパーを追加するには、[追加]をクリックします。
- 値のマッパーを削除するには、 をクリックします。

8 [変更の保存]をクリックします。

## サインビューを構成する

### サインビューの作成

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [サインビュー]メニューで、[ビュー] > [作成]の順にクリックします。
- 3 「一般」セクションから、ユニークな名前と説明を入力します。
- 4 [レイアウト]セクションから、サインテーブルに表示する列を選択します。次の手順を1つまたは複数実行します。




- カラムを有効にするには、[有効なアイテム]フィールドのカラム名をクリックし、 をクリックします。
- 有効な列を並び替えるには、対象の列名をクリックし、 か  のいずれかをクリックします。

**メモ:** 有効化された列名は、[有効なアイテム]フィールドの右側に表示されています。


- ユーザーの更新を許可するには、**In-line Editable** を有効にします。
- 列の項目に関する詳細情報を表示するには、**ハイパーリンク**を有効にします。

5 必要に応じて、フィルタやファセットを追加します。次の手順を1つまたは複数実行します。

**メモ:** フィルタとファセットは、バッチビュー列の左側に表示されるサインフィルタです。

- フィルタを有効にするには、[有効なアイテム]フィールドのフィルタ名をクリックし、 をクリックします。
- 有効なフィルタを並び替えるには、対象のフィルタ名をクリックし、 か  のいずれかをクリックします。

**メモ:** 有効化されたフィルタ名は、[有効なアイテム]フィールドの右側に表示されています。

- 6 フィルタ名の隣にある  をクリックしてフィルタを編集します。
- 7 [ルール]セクションから、条件またはグループルールを追加します。
- 8 [デフォルトのソート順序]セクションから、昇順/降順のサイン属性を選択します。
- 9 [サインビューの作成]をクリックします。

### サインビューの編集

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [サインビュー]メニューで、[ビュー]をクリックします。
- 3 [サインビュー]をクリックし、設定を構成します。
- 4 [サインビューの保存]をクリックします。

## サインビューの削除

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [サインビュー]メニューで、[ビュー]をクリックします。
- 3 サインビューを選択して、[削除] > [OK]の順にクリックします。  
メモ: 標準に設定されているサインビューは削除できません。

## アイテムライブラリの構成

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [アイテムライブラリ] > [フィールドの選択]の順にクリックします。
  - a [列の追加] ダイアログボックスで、項目ライブラリテーブルに使用する列名を選択し、[列の追加] をクリックします。
  - b 選択したカラムを構成します。次の手順を 1 つまたは複数実行します。
    - カラムのデータ型を設定します。
    - 検索インデックスのカラム情報を含めるには、[検索可能]を有効にします。
    - カラムを削除するには、カラム名の横にある ✕ をクリックします。
- 3 高度な検索属性セクションで、高度な検索で表示する属性を構成します。以下のいずれかを実行します。
  - 属性を移動するには、対象のカラム名をクリックし、> か < のいずれかをクリックします。
  - 有効な属性を並び替えるには、対象の属性名をクリックし、^ か v のいずれかをクリックします。メモ:
  - 有効化された属性名は、[有効なアイテム]フィールドの右側に表示されています。
  - 属性の選択は最大でも 10 個までにすることをお勧めします。
- 4 [テーブル列] セクションから、表示する列を設定します。次の手順を 1 つまたは複数実行します。
  - 列を移動するには、対象の列名をクリックし、> か < のいずれかをクリックします。
  - 有効な列を並び替えるには、対象の列名をクリックし、^ か v のいずれかをクリックします。メモ: 有効化された列名は、[有効なアイテム] フィールドの右側に表示されています。
- 5 [ページあたりの標準行数] セクションで、項目ライブラリの表示時に表示させたい行数を設定します。
- 6 必要に応じて、フィルタやファセットを追加します。次の手順を 1 つまたは複数実行します。  
メモ: フィルタとファセットは、項目ライブラリ ページの左側に表示される項目フィルタです。
  - フィルタを有効にするには、[有効なアイテム]フィールドのフィルタ名をクリックし、> をクリックします。
  - 有効なフィルタを並び替えるには、対象のフィルタ名をクリックし、^ か v のいずれかをクリックします。メモ: 有効化されたフィルタ名は、[有効なアイテム] フィールドの右側に表示されています。
- 7 [デフォルトのソート順序] セクションから、昇順/降順のアイテム属性を選択します。
- 8 [変更の保存]をクリックします。

## カスタムローカリゼーションの構成

### ローカライズファイルの更新

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 ローカライズ > CSV ファイルのダウンロード > 出荷時設定をクリックします。
- 3 言語を選択し、[ダウンロード]をクリックします。
- 4 コンピュータで CSV ファイルを開きます。
- 5 値カラムの既存の文字列を、翻訳されたテキストに置換え、ドキュメントを保存します。

### ローカライズファイルのアップロード

- 1 ナビゲーションバーから、[UI 設定] タブをクリックします。
- 2 [ローカライズ] > [アップロード]をクリックします。
- 3 言語を選択し、更新した CSV ファイルをブラウズします。
- 4 [アップロード]をクリックします。

## テンプレートを管理する

メモ: この手順は、サインージ管理者のアクセス権を持つユーザーにのみ適用されます。

### テンプレートのエクスポート

メモ:

- ユーザーはテンプレートのエクスポートにアクセスできる必要があります。
- テンプレートページはテンプレートの名前と説明によって検索できます。
- テンプレートページは、ページ分割され、ソート可能です。
- [エクスポート] ボタンを使用するには、少なくとも 1 つのテンプレートを選択する必要があります。

- 1 テンプレートを選択してください。
- 2 [エクスポート] をクリックします。

メモ:


- 1 つのテンプレートをエクスポートする場合は、PTF (ポータブルテンプレート形式) ファイルが<テンプレート名>.ptf としてダウンロードされます。
- 複数のテンプレートをエクスポートする場合は、Zip ファイルがダウンロードされます。そこには、選択されたテンプレートごとに PTF ファイルが含まれています。

## テンプレートのインポート

メモ: テンプレートをインポートするには、ユーザーにアクセス権が必要です。

- 1 トップナビゲーションバーの [ テンプレート ] タブをクリックします。
- 2 [インポート] をクリックします。
- 3 有効な PTF ファイルまたは ZIP ファイルを 1 つ以上選択してください。

メモ:

- 有効なテンプレートデータが抽出され、[ テンプレート変更のレビュー ] ページにリダイレクトされます。
- [ テンプレート変更のレビュー ] ページには、テンプレート名、説明、ソースファイル、エクスポート時刻、ステータスなどの情報が表示されます。
- 参照リストに重複したテンプレートが含まれている場合は、インポートできません。「適用」ボタンは使用不可になっています。
- ユーザーは、 をクリックして、重複したテンプレートを削除することができます。

- 4 [適用] をクリックします。
- 5 最終変更を確認して、[ はい ] をクリックします。
- 6 「完了」をクリックしてテンプレートビューに戻ります。

## テンプレート移行ユーティリティの使用

テンプレート移行ユーティリティは、ユーザーによるテンプレートのエクスポートをサポートするデスクトップアプリケーションです。

2つのページで構成されています。

- Configuration Page (構成設定ページ)
- テンプレートページ

次の手順を 1 つまたは複数実行します。

- 「コンフィギュレーション」ページで、ユーザー ID、パスワードおよびデータソースを入力して「接続」ボタンを有効にします。

既定では、[ 接続 ] ボタンは使用不可になっています。

- データベース接続が正常に確立されている場合は、テンプレートページにアクセスしてください。

### テンプレートをエクスポートしています

- 1 テンプレートを一覧から選択します。
- 2 「エクスポート」をクリックして、テンプレートをエクスポートするフォルダーを選択します。
- 3 [OK] をクリックします。

### テンプレートを検索する

- 1 検索ボックスにキーワードを入力し、[入力] をクリックします。
- 2 テンプレートの元のリストに戻るには、検索ボックスをクリアして、[ 入力 ] をクリックします。
- 3 [OK] をクリックします。

# 告知事項

## 改訂通知

2022 年 7 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、[www.lexmark.com/privacy](http://www.lexmark.com/privacy) にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) にアクセスしてください。

© 2018 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

## 商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、Microsoft Edge、Internet Explorer は、Microsoft グループの商標です。

Google Chrome は Google LLC の商標です。

Apple, Safari, and macOS are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

その他の商標の所有権は、各社に帰属します。



# 索引

## A

アプリケーション  
切り替える 7

## B

バッチ  
コピー 14  
作成する 13  
削除する 14  
サインの削除 12  
編集する 13  
サインビューページからの編  
集 11  
印刷する 13  
バッチページ  
構成する 17  
バッチビュー  
作成する 18  
削除 19  
編集 18  
標準設定の作成 19  
ブラウザ  
前提条件 6  
サポート対象 6

## C

変更履歴 3  
店舗の変更 16  
コピーの変更 11  
言語の変更 16  
バッチページの構成 17  
サインページの構成 19  
設定する、ホーム画面 17  
アイテムライブラリの構成 21  
バッチのコピー 14  
サインのコピー 12  
バッチの作成 13  
バッチビューの作成 18  
サインの作成  
プラングラムからの作成 8  
テンプレートからの作成 8  
アイテムライブラリからの設定 8  
サインビューの作成 20  
バッチ内でサインを作成 9

## D

バッチの削除 14

バッチビューの削除 19  
バッチからサインを削除 12  
サインビューの削除 21

## E

バッチの編集 13  
サインビューページから 11  
バッチビューの編集 18  
サインの編集 11  
サインビューの編集 20  
複数サインの編集 11  
テンプレートの編集 11

## H

ホーム画面  
構成する 17

## I

アイテムライブラリ  
構成する 21  
アイテムライブラリ  
サインの作成 8, 9

## L

言語  
変更する 16  
ライブラリ  
更新する 12  
ローカライズファイル  
更新する 22  
アップロード 22

## M

印刷ジョブの管理 14  
テンプレートを管理する 22  
複数のサイン  
編集する 11

## O

概要 5

## P

プラングラム  
サインの作成 8, 9  
印刷ジョブのプレビュー 15

印刷ジョブ  
プレビュー 15  
印刷ジョブ  
管理する 14  
印刷設定 15  
印刷開始位置  
設定する 15  
プリンタ  
選択する 15  
印刷する  
マニフェスト 14  
バッチの印刷 13  
マニフェストを印刷する 14  
サインの印刷 12  
選択したジョブを印刷する 16

## S

選択したジョブ  
印刷する 16  
選択する、プリンタ 15  
トレイの選択 15  
バッチビューの標準設定の作  
成 19  
印刷開始位置の設定 15  
サイン  
コピー 12  
作成する 8  
編集する 11  
印刷する 12  
サインページ  
構成 19  
アイコンビュー  
作成 20  
削除 21  
編集 20  
バッチ内のサイン  
作成する 9  
店舗  
変更する 16  
対応ブラウザ 6  
アプリケーションを切り替える 7

## T

テンプレート  
サインの作成 8, 9  
テンプレート移行ユーティリティ  
使用する 23

## テンプレート

- 管理する 22

## トレイ

- 選択する 15

- トラブルシューティング 16

**U**

- ライブラリを更新しています 12

- ローカライズファイルの更新 22

- ローカライズファイルのアップロード 22